

杉並総合高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科： 芸術 科目： 美術 I 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ 美術 I / 光村図書 ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術的な能力を伸ばし、美に対する感性を高めることを目指す。

【思考力、判断力、表現力等】芸術の幅広い活動を通して、生活や社会の中の芸術に幅広くかかわる資質・能力を育成することを目指す。

【学びに向かう力、人間性等】芸術を生涯にわたって愛好する心情をそだて、豊かな情操を養う。

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
主題を表わすために必要な技術、知識を身に付け、自分の主題に近づく。	主題を見つける思考力。 主題を適切に表す判断力。 偶然性を楽しみながらも主題に近づく表現力。	自分のオリジナルを模索する姿勢。 自分の意見をしっかりと持つこと。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			絵 ・ 彫	デ	映							
1 学 期	ガイダンス 「美術とは何か」	・年間の活動内容および、評価基準の説明 ・表現について知る				○	【思考力、判断力、表現力等】 ・答えの無い問いに対して、自分の判断で、自分の中の答えを導きだそうとし、言葉や体を使って表現する。 ・言葉や体の動きで表現を行い、表現が絵や彫刻といった物だけではないことを知る。 【知識及び技能】 表現について知る。		○	○	○	2
	「自分に身近な不具合を見つけ、それを解決する理想の道具を発案する」	・身近な不具合を探すことの大切さ ・道具のデザインについて ・キャッチコピーの工夫 ・他にないアイデアを生み出す努力の大切さ		○		○	【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の身近な問題への解決策を思考する。 ・道具のデザインを積極的に思考し、表す。 【知識及び技能】 他者に伝えるために、デザインや言葉を工夫して表している。		○	○	○	4
	「手のデッサン」	・鉛筆の使い方 ・デッサンとは		○			【知識及び技能】 ・デッサンにおける鉛筆の使い方を知り、実際に描く。 ・鉛筆の特性を理解し、主体的に鉛筆を用いて表している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の主題に近づけるように、構図を工夫して表している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。		○	○	○	4
	「言葉からイメージする形をデザインする」	・イメージの具現化 ・アクリルガッシュの使い方 ・色の特性			○	○	【知識及び技能】 ・アクリルガッシュの特性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主題を表わすために、イメージの具現化をスケッチを重ねて思考する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。		○	○	○	8
	「季節を描く」	・絵画とは ・アクリルガッシュの使い方 ・色の特性		○	○	○	【知識及び技能】 ・アクリルガッシュの特性を理解する。 ・絵画的表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・主題を表わすために、スケッチを重ねて思考し、構図の大切さを考えながら構図を決める。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に題材に取り組んでいる。		○	○	○	8

